

あなたは大切な人

～こころのSOSに気づくために～

いじめなどで辛い思い出から抜け出せない、幸せなはずなのに死にたくなるときがある。泣きたいとき、困ったときに助けてほしい、こんな気持ちに気づいてほしい。そんな、今の子どもたちや若者のこころを理解し、寄り添い、見守っていきましょう。誰もが大切な存在であることがわかる講演会です。ぜひご参加ください！

平成30年9月9日(日) 14時～16時 (開場 13:30～)

場 所：鎌倉市福祉センター 2階 第1・2会議室

(鎌倉市御成町20番21号、JR・江ノ電鎌倉駅西口下車、徒歩7分)

定 員：100人 保育あり (若干名 要予約) 手話通訳あり (要予約)

参加費：無料

講演会
&
簡単な自己尊重ワーク体験



講師

北村年子さん

自己尊重トレーニングトレーナー
ノンフィクションライター
ホームレス問題の授業づくり全国ネット
代表理事
ラジオパーソナリティ FMヨコハマ
「おはよう！ネンコさん」(第2・第4
火曜8時台～)
著書に『おかあさんがもっと自分を好き
になる本 子育てがラクになる自己尊重
トレーニング』他

受付期間：平成30年8月1日(水)から
8月31日(金)まで

受付方法：電話・FAX・Eメール

電 話：0467-24-3900 内線252

F A X：0467-24-4379

Eメール：kamahofuku.1578.yobou@pref.kanagawa.jp

件名：9月9日講演会参加希望

①氏名 ②連絡先 ③年代 ④ お住まい
または在勤在学の市町 ⑤託児希望の有無、手
話通訳希望の有無

申し込み・問い合わせ

神奈川県鎌倉保健福祉事務所 保健予防課

※定員以上の申込があった場合は、鎌倉市、逗子市、葉山町在住・在勤・在学の方を優先する場合があります。その場合は、ご連絡いたします。

※頂いた個人情報は、本講演会に関する目的以外には使用しません。

いきるを支える 鎌倉・逗子・葉山実行委員会

いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

国の自殺者数は平成 24 年、15 年ぶりに 3 万人を下回り、減少傾向にあります。平成 29 年 21,321 人、毎日およそ 58 人、約 25 分に 1 人が自殺で亡くなっています。

神奈川県では、平成 19 年から自殺対策に取り組み、各地域で普及啓発を行ってきました。平成 21 年、「こころの健康、生きる」をテーマに地域の行政（鎌倉市、逗子市、葉山町）と民間の機関（地域生活サポートセンターとらいむ、鎌倉市社会福祉協議会、逗子市社会福祉協議会、葉山町社会福祉協議会）、神奈川県（鎌倉保健福祉事務所）が連携し、「いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会」を立ち上げました。

自殺予防の講演会やキャンペーン活動に取り組み、命の大切さに理解を深め、自殺や精神疾患に対する正しい知識を普及することにより、互いにささえあえるような地域づくりを目指しています。

申込方法

電話、FAX、Eメールで受付を行っております。定員以上の申込があった場合、鎌倉市、逗子市、葉山町在住・在勤・在学の方を優先する場合があります。その場合、ご連絡させていただきますのであらかじめご了承ください。

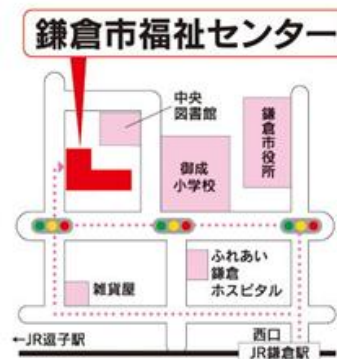
受付期間：平成 30 年 8 月 1 日（水）から 8 月 31 日（金）

申込先：鎌倉保健福祉事務所 保健予防課

電話：0467-24-3900（代）内線 252

FAX：0467-24-4379

Eメール：kamahofuku.1578.yobou@pref.kanagawa.jp



件名：9月9日講演会参加希望 ①氏名 ②連絡先 ③年代 ④お住まいまたは在勤在学の市町 ⑤託児希望の有無、手話通訳希望の有無をご記入ください。

送信先 FAX：0467-24-4379

申込日： 月 日

9月9日講演会「あなたは大切な人 ～こころのSOSに気づくために～」申込フォーム	
氏名	
連絡先	※当日連絡が取れる電話番号 ()
年代	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上
在住・在勤・在学地	鎌倉市 ・ 逗子市 ・ 葉山町 ・ その他 ()
希望があれば○印	託児 (人、 歳 ヶ月) ・ 手話通訳

※頂いた個人情報は、本講演会に関する目的以外には使用しません。